

双湖台

概要

双湖台は、弟子屈町に向かう国道 241 号線沿い、標高 680 メートルにある展望地で、阿寒湖畔エコミュージアムセンターから車で約 15 分です。双湖台とは、「ふたつの湖の展望台」という意味で、右手にペンケトー、左手にパンケトーと 2 つの湖を眺望できます。

パンケトーとペンケトー、この 2 つの湖に連なる山並みは阿寒カルデラの外輪山です。

古阿寒湖と呼ばれる、元の阿寒湖は約 15 万年～10 万前に形成されました。約 1 万～6 千年前に起こった火山活動の結果、巨大な古阿寒湖の真ん中に雄阿寒岳ができ、現在見られる、阿寒湖、パンケトー、ペンケトーという、3 つの湖に分かれました。

楽しみ方

秋になると、この展望台から、紅葉した森の壮大な景観が望めます。特に、霧が谷を通る早朝は、のどかな光景です。